

吉野石膏株式会社 営業担当  
 金沢営業所 西川 神快  
 TEL 076-233-5275 FAX 076-233-5280  
 ケイタイ/090-1637-1652



## タイガーハイクリンボード

ホルムアルデヒド吸収分解ボード

http://www.yosino-gypsum.com/  
 E-mail kanazawa@yosino-gypsum.jp

### 特徴

- 新築・リフォーム直後や新しい家具などから発生するホルムアルデヒドを短時間で吸収・分解します。
- 物理的な吸着と異なり、ホルムアルデヒドを化学的に吸収・分解するため再放出されません。
- タバコの煙に含まれているアセトアルデヒドの低減効果もあります。
- 不燃性、施工の容易性など、せっこうボードの優れた性能は、そのまま保持しています。

### ホルムアルデヒド低減性能試験

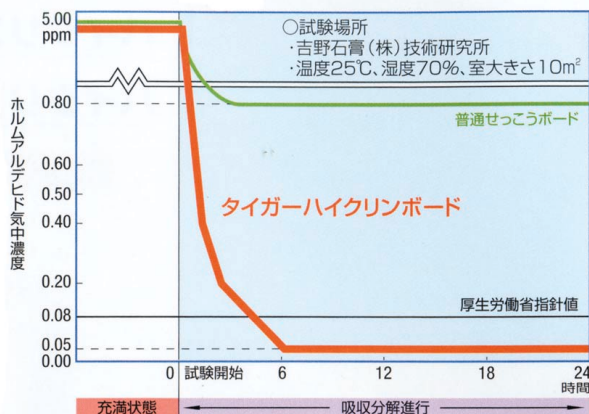
#### 試験方法

- ①性能比較のため、タイガーハイクリンボード9.5mm厚とタイガーボード9.5mm厚(せっこうボード)を使用。
- ②6畳のモデルルーム※1内にホルムアルデヒドを強制的に発生させ、初期濃度を5ppm※2に設定。
- ③室内のホルムアルデヒド濃度をガス検知管により継続測定。

※1:6畳の空間、温度25℃、湿度70%、密封状態。  
 ※2:ホルムアルデヒド濃度を5ppm=目・鼻・のどに強い刺激。短時間耐えられる限度。(通常の生活環境ではこれほど高濃度になることはありません。)

#### 試験結果

ハイクリンボードを使用した場合、試験開始6時間後には気中濃度0.05ppmの値で厚生労働省指針値0.08ppm以下の濃度となり、ホルムアルデヒドが低減されたことを示しています。



### 「ハイクリンボード」の認定について

「ハイクリンボード」は(財)日本建築センターが実施する新建築技術認定事業で「室内空気中の揮発性有機化合物汚染低減建材」として初の認定を受けました(下図)。

「ハイクリンボード」は、室内空気中のホルムアルデヒドを化学的に吸着(吸収・分解)することにより、その汚染濃度を著しく低減する性能について評価を受け、認定されたものです。



「ハイクリンボード」の認定書

### ■仕様・参考価格

- ・施工は「タイガーボード」と同じですが表面仕上げには通気性のある布クロス、紙クロス水性ペイント等をお勧めします。
- ・ジプトーン・マーブルトーンを始め全ての製品において「ハイクリン化」商品を受注生産出来ます。